Panasonic®

ポータブルステレオ CD システム

取扱説明書

品番 RX-ES20

もくじ

まず確認と準備

すぐ使いたいとき

もっと使いこなしたいとき

もし必要なとき

ご使用前に
使いかた
必要なとき

付属品の確認

□電源コード（品番：RJA0059-J） ……1本
□リモコン（品番：EUR648250） ……1個
□リモコン用乾電池（単3形） ……2個

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。
（　）内は買い替え時の品番を表します。

このたびは、ポータブルステレオ CD システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

RQT5257-S

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

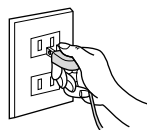
⚠警告

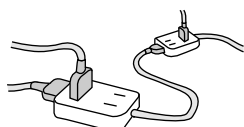
電源コードについて

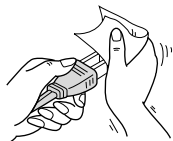
電源コード･プラグを破損するようなことはしない

［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない］

- 傷んだまま使用すると、感電･ショート･火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

もし異常が起こったら

以下のようなときは電源プラグを抜く

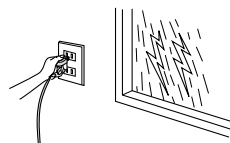
電源プラグを抜く

- 機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- 煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ、機器やプラグに触れない

接触禁止

- 感電の恐れがあります。

雷が鳴ったら、屋外で使わない

- 落雷の恐れがあります。
- 使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

⚠警告

ご使用について

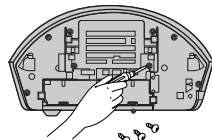
機器の上にものを載せない

- 開閉時に、ものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

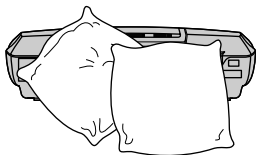
- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

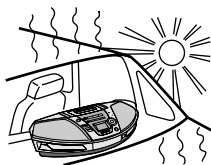
分解、改造したりしない

分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

⚠注意

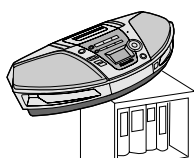
設置・接続について

放熱を妨げない

- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
後面の放熱孔をふさがないよう、ご注意ください。

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

電池について

以下のことを守り正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **乾電池の代用として、充電式電池を使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

安全上のご注意

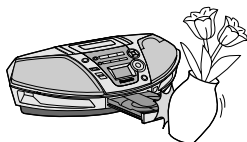
⚠注意

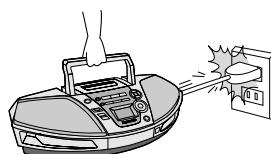
ご使用について

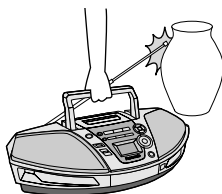
CD挿入口の奥には手を入れない

指に注意

・閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
・特にお子様にはご注意ください。

機器の前にものを置かない

・CD挿入部が開いたとき、ものに当たって倒れたりして、けがの原因になることがあります。

コードを接続した状態で移動しない

・接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
・また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない

・アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

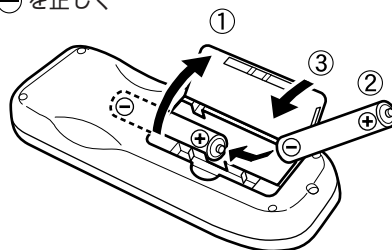
・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

リモコンの準備

乾電池（付属）を入れる

単3形2個

⊕と⊖を正しく入れる

①
②
③

リモコンの使いかた

リモコン受光部
30°
30°
送信部
正面で約7m以内
（使用範囲は角度により異なります。）

■正しく送信するために

● 受光部とリモコンの間に障害物を置かない。
● 受光部とリモコンの先端のほこりに注意する。
● 受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。

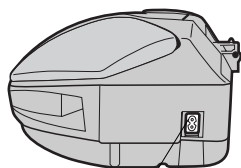
■リモコンの故障防止のために

● 分解、改造しない。
● 重いものを載せない。
● 直射日光の当たるところに放置しない。
● ジュースなど液状のものをこぼさない。

電源の準備

家庭用コンセント、または別売りの単1形乾電池（8個）で使えます。

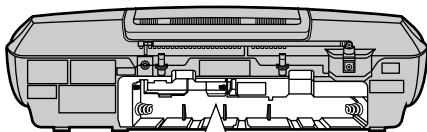
家庭用コンセントで使う

本体右側面

お願い
付属の電源コードは、本機専用です。
他の機器に使用しないでください。

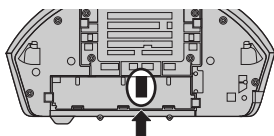
AC IN～
奥までしっかり差し込む
電源コード（付属）
家庭用コンセント
（AC100V、50/60Hz）

長時間使用しないときは
節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。
ただし、メモリー用乾電池（⇨ 右記参照）を入れていないと、再使用時には、放送局の設定など各種メモリーの再設定が必要です。
（電源スイッチを切った状態でも、約0.8Wの電力を消費しています。）

乾電池（別売り）で使う

電源コードを本体から抜くと、乾電池電源に切り換わります。

電池ふたを開け、番号順に乾電池を入れる
単1形8個　1　2　4　3　奥側
7　8　6　5　手前側
⊖側に押しながら入れる

■ 乾電池を取り出すときは

本体底面の穴に指を入れて押し出す。

■ 乾電池の交換時期

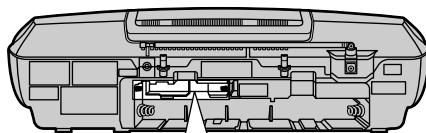
表示パネルで“ ”が点滅したら、電池が減ってきていることを表します。

■ 乾電池でお使いのときは

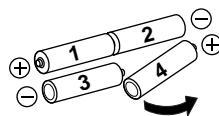
リモコンで電源を入れることはできません。

メモリー用乾電池（別売り）

時計やタイマー、CDの予約内容、記憶させた放送局が消えるのを防ぐため、お使いになることをおすすめします。

メモリー用乾電池を使用していないと、以下のときメモリーが消えます。
- 停電したとき
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- 乾電池で使用中に、コンセントに接続していない電源コードを本体に差し込んだとき

電池ふたを開け、番号順に乾電池を入れる
単3形4個　1　2　奥側
3　4　手前側
⊖側に押しながら入れる

■ 乾電池を取り出すときは

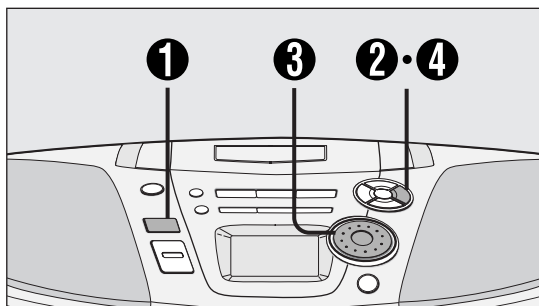
4番目の電池の
⊖側を持ち上げる。

■ 乾電池の交換

- 乾電池の寿命は約1年です。
- メモリーが消えないよう、電源コードをコンセントと本体に接続してから、乾電池を交換してください。

お願い
メモリー用乾電池の消耗を防ぐために、電源コードを抜くときや電源用乾電池を取り出すときは、[電源] 押して電源を切ってください。

設置するときは
お願い
本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。
テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

時計を合わせる

24時間表示です。
例：13時30分に合わせる

❶ 電源 押して **電源を入れる**

❷ クロック/タイマー 押して
"CLOCK"を選ぶ

CLOCK 0:00

押すたびに
"CLOCK"→"ON ◴PLAY"→"◴PLAY OFF"
↑元の表示←"◴REC OFF"←"ON ◴REC"←

❸ 10秒以内に CLOCK 13:30

回して
時刻を合わせる

時間、分を同時に合わせます。

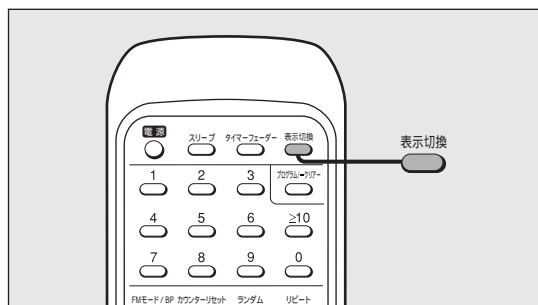
❹ クロック/タイマー **押す** CLOCK 13:30

時計がスタートし、元の表示に戻ります。
時報などに合わせて押してください。

■ 時計を表示させるには

リモコンで現在時刻表示を選びます。(右記参照)

時計や演奏時間を表示させる

リモコンのみ

表示切換 **押す**

押すたびに次のような順で表示が切り換わります。

■ CDまたはラジオを聞いているとき

(例：CD のとき)　(例：ラジオ のとき)

①現在の状態

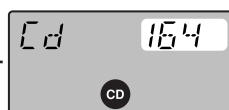
Cd 3 1:05 / F M 88.1

②現在時刻

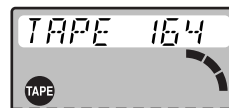
Cd 16:20 / F M 16:20

③テープカウンター

使用しているテープのテープ位置を表しています。

Cd 164 / F M 164

- 表示パネルに"NO TAPE"が表示されたときは、テープが入っていないことを表しています。

■ テープを聞いているとき

①テープカウンター

TAPE 164

②現在時刻

TAPE 16:20

CD を聞く

準備： 電源 押す（乾電池電源のとき）

❶ テープ/CD ■ **押して**
CDに切り換える
（家庭用コンセント使用時、電源が入ります）
押すたびに切り換わります。
TAPE ⇔ CD

NO DISC
CDが入っていないことを表しています

❷ CD ≜ **押して CDトレイを開き、**
CDを入れてもう一度押す

Cd 10　46:05
CDの総曲数　総演奏時間

❸ CD ►/II **押して**
演奏を始める
最終曲まで演奏して自動的に停止します。

Cd 1　0:01
演奏中の曲番　演奏経過時間

❹ ＋ 音量 − **押して**
音量を調整する

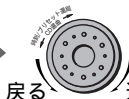
VOL 15
0（最小）　50（最大）

巻戻し/−/◄◄　►►/+/早送り　時刻/プリセット選局 CD選曲　ラベル面　CD　CDトレイ　Panasonic

演奏を止めるには： テープ/CD ■ **押す**

ワンタッチプレイ（家庭用コンセント使用時のみ）
すでにCD が入っているときは、手順❸から行うと自動的に電源が入り、演奏が始まります。

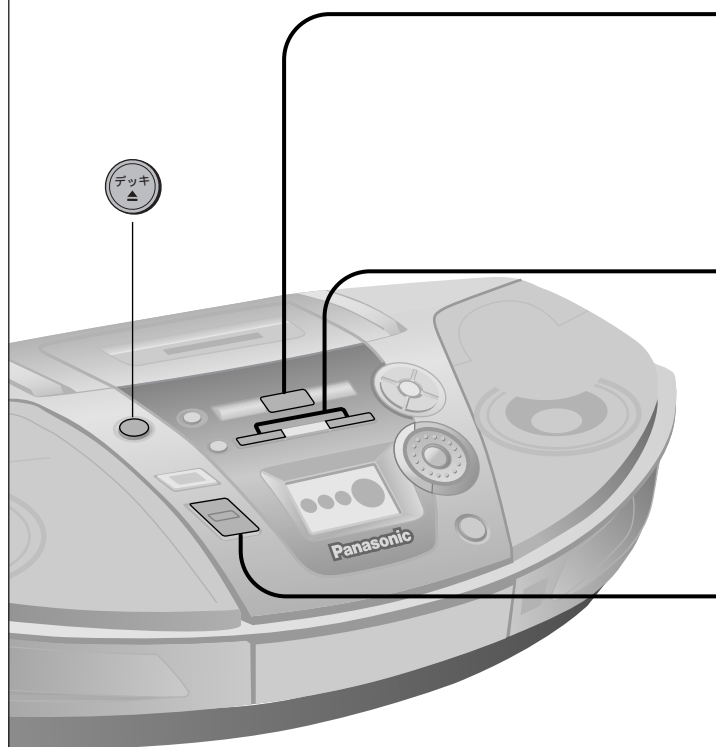
■ **一時停止するには** ➡ CD ►/II　演奏中に**押す**
● 演奏を再開するには：もう一度押す

■ **曲を前後にとび越すには（スキップ）** ➡ 時刻/プリセット選局 CD選曲　戻る　進む　**回す**

■ **早送り・早戻しするには（サーチ）** ➡ 巻戻し/−/◄◄　►►/+/早送り　演奏中、または一時停止中に**押し続ける**

お知らせ
● 他の機器（ラジオ・テレビなど）に雑音が入ったら、できるだけ本機を他の機器から離してご使用ください。

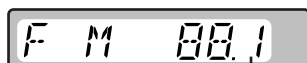
ラジオを聞く

準備： 電源 押す（乾電池電源のとき）

テレビ音声（1～3チャンネルのみ）は、
FMで受信します。

❶ ラジオ FM/AM 押して
FMまたはAMを選ぶ
（家庭用コンセント使用時、電源が入ります）
押すたびに　AM⇔FM

F M 76.0

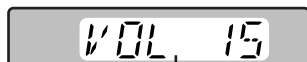
❷ 巻戻し/－/◀◀ ▶▶/＋/早送り 押して
放送局を選ぶ

F M 88.1

ST ステレオ放送を受信すると点灯
周波数

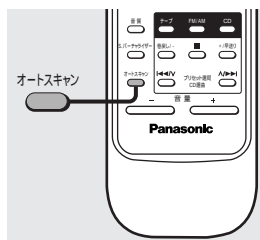
● TV音声1～3chの位置

76.0MHz～90.0MHz－**TV1ch－TV2ch－TV3ch**

❸ ＋ 音量 － 押して
音量を調整する

VOL 15

0（最小） 50（最大）

■ オートスキャン選局するには

リモコンのみ

① オートスキャン 押す
放送局を各8秒間づつ受信します。

② **好みの放送局を受信中に オートスキャン 押す**
選んだ放送局を受信します。

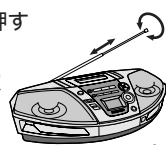
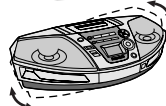
オートスキャンを止めるには
もう一度 オートスキャン 押す

■ 自動選局（オートチューニング）するには

巻戻し/－/◀◀ ▶▶/＋/早送り 押し続け、周波数が動き始めたら指を離す
（最初に受信した放送局で周波数が自動停止します。）

オートチューニングを止めるには
もう一度 巻戻し/－/◀◀ ▶▶/＋/早送り 押す

■ 受信状態がよくないときは

FM： ホイップアンテナの長さと向きを調節する

AM： 本体の向きを調整する

お知らせ

- AMとテレビの音声はモノラルになります。
- オートチューニング時、周波数に妨害電波があると放送局を受信せずに周波数が停止することがあります。
  その場合は、 巻戻し/－/◀◀ ▶▶/＋/早送り をポンポンと押して、選局してください。
- AM放送受信中に デッキ▲ 押すと、一時的に音声が途切れます。
- 乗り物や建物の中では、電波が弱まり聞こえにくいことがあります。できるだけ窓際でお聞きください。

本機のTV受信回路について
FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルにFMが混信することがあります。

テープを聞く

準備： 電源 押す（乾電池電源のとき）

正しく再生できるテープ

NORMAL POSITION（ノーマルポジション）／TYPE Ⅰ	○
HIGH POSITION（ハイポジション）／TYPE Ⅱ	×
METAL POSITON（メタルポジション）／TYPE Ⅳ	×

ハイポジション、メタルポジションテープを使うことはできますが、その特性を活かすことはできません。

❶ テープ/CD ■ **押して**

テープに切り換える

（家庭用コンセント使用時、電源が入ります）

押すたびに　TAPE↔CD

NO TAPE

テープが入っていないことを表します。

❷ デッキ▲ **押して**

テープを入れる

再生を始める面を上に

テープはガイドの上に

テープが見える方を手前に

●カセットふたは手で閉めます。

❸ テープ▶ **押して**

演奏を始める

TAPE 001

テープカウンター

❹ ＋ 音量 － **押して**

音量を調整する

VOL 15

0（最小）　50（最大）

巻戻し/－/◀◀　▶▶/＋/早送り

Panasonic

演奏を止めるには：

テープ/CD ■ **押す**

ワンタッチプレイ（家庭用コンセント使用時のみ）
すでにテープが入っているときは、手順❸から行うと自動的に電源が入り、演奏が始まります。

■ **反対面を聞くには** ➡ テープを再生する面を上に入れ換えて テープ▶ **押す**

■ **早送り・巻戻しをするには** ➡ 巻戻し/－/◀◀　▶▶/＋/早送り **押す**

●**途中で再生に戻るには：** テープ▶ **押す**

● 再生・録音中または早送り・巻戻し中に、テープ（上の面）が終端にくると自動的に停止します。

CD を録音する

正しく録音できるテープ

NORMAL POSITION（ノーマル ポジション）／TYPE Ⅰ	○
HIGH POSITION（ハイ ポジション）／TYPE Ⅱ	×
METAL POSITON（メタル ポジション）／TYPE Ⅳ	×

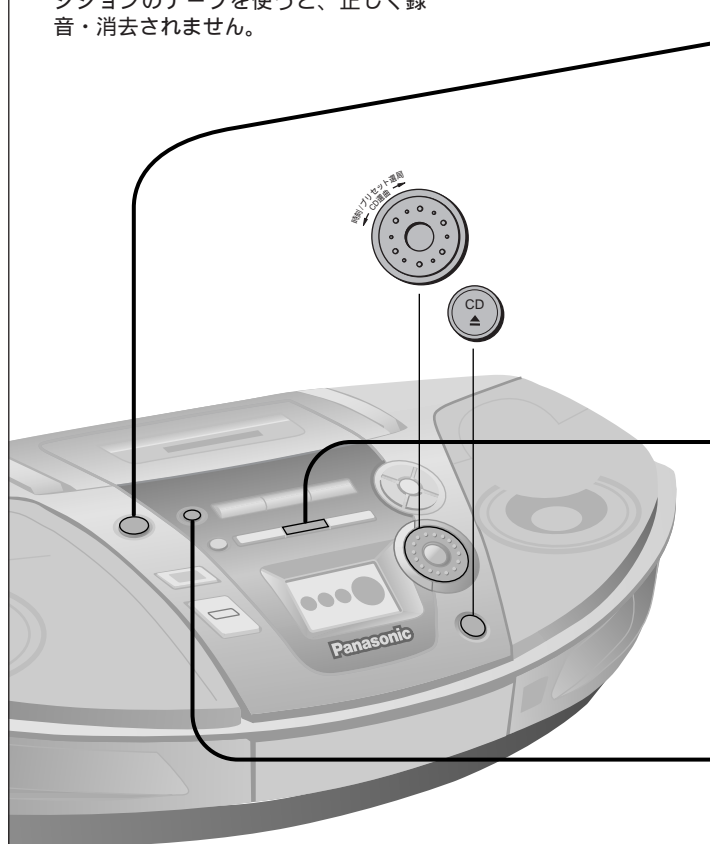
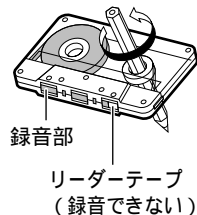
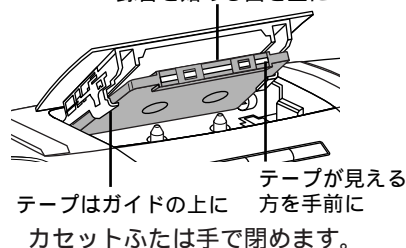
本機では、ハイポジション、メタルポジションのテープを使うと、正しく録音・消去されません。

準備：
- **CDを入れる。**
- **テープのはじめから録音するとき**
  録音できないリーダーテープ（色の違う部分）を送り出して、録音がすぐ開始できるようにしておきます。
- **テープの途中から録音するとき**
  テープを聞いて録音を始める位置を頭出ししておきます。

録音部
リーダーテープ（録音できない）

❶ デッキ▲ 押して
テープを入れる

録音を始める面を上に
テープはガイドの上に
テープが見える方を手前に

- カセットふたは手で閉めます。

❷ テープ/CD ■ 押して
CDに切り換える

押すたびに TAPE↔CD

Cd 10 46:05
CD

❸ ●/II 押して
録音を始める

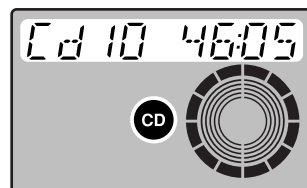
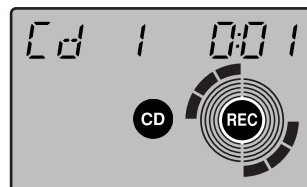
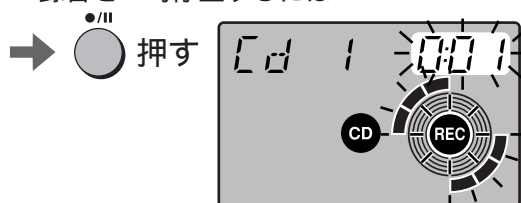
CDの演奏と録音が同時に始まります。

Cd 1 0:01
CD REC

演奏を止めるには：
テープ/CD ■ 押す

■ 録音を一時停止するには

➡ ●/II 押す

Cd 1 0:01
CD REC

- **録音を再開するには、もう一度押す**

■ CDの演奏が終わると

テープの録音も停止します。

■ テープの録音（上の面）が終わると

録音とCDが自動的に停止します。

- **テープの反対面に録音するには**

デッキ▲ 押してテープを録音する面を上に入れ換えて、

●/II 押す

■ テープの続きに別のCDを録音するには

① CD押してCDを入れ換える

② ●/II 押す

その位置から続けて録音できます。

■ 好みの曲を録音するには

左記手順を行う前に、好みの曲を予約する
（⇨ 13ページ「プログラムプレイ」手順❶～❹）

■ 不要な曲をとばして録音するには

① 録音中に ●/II 押して録音を一時停止する

（CDも一時停止します。）

② 回して、録音する曲番を表示させる

③ ●/II 押して、ふたたび録音を始める

録音時の音量・音質・音場について

録音レベルは自動的に設定されます。
録音中に音量や音質・音場（⇨ 17ページ）を変えても、録音されるテープには影響しません。

お知らせ

- ツメの折れたテープでは録音できません。（⇨ 21ページ）“ E ”が表示されます。

A面側

B面用のつめ　A面用のつめ

- 乾電池の消耗による録音時のトラブルを防ぐため、家庭用コンセントか、新しい乾電池のご使用をおすすめします。
- 録音中に、本機とテレビを近付けると、テレビから出る電波の影響で雑音が録音されることがあります。

ラジオを録音する

テープ/CD ■

Panasonic

❶ デッキ 押して
テープを入れる
（電源が入ります）

❷ **録音したい放送局を選ぶ**
（⇨ 8、15ページ）

❸ ●/II 押して
録音を始める（⇨ 左記手順❸）

■ **録音を止めるには** ➡ テープ/CD ■ **押す**

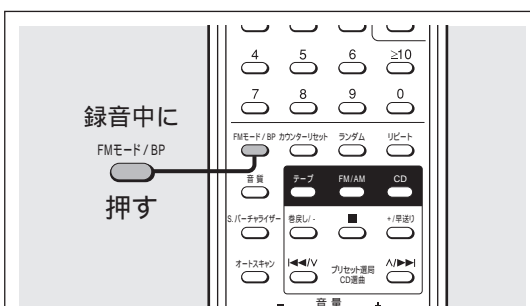
■ **録音を一時停止するには** ➡ ●/II **押す**

- **録音を再開するには、もう一度押す**

AM放送録音時に雑音が多いときは（ビートプルーフ機能）

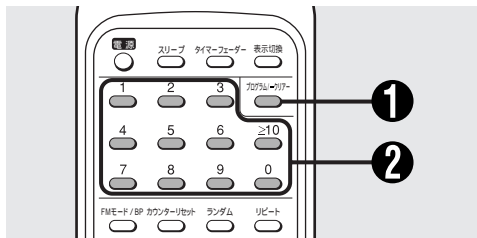
リモコンのみ

録音中に
FMモード/BP
押す

4 5 6 ≧10
7 8 9 0
FMモード/BP カウンターリセット ランダム リピート
音質 テープ FM/AM CD
S.バーチャライザー 巻戻し/− ■ +/早送り
オートスキャン |◀◀/∨ プリセット選局 CD選曲 ∧/▶▶|
− 音量 +

押すたびに“ bP1 ”↔“ bP2 ”
雑音の少ない方にしてください。

CD の聞きかた

準備：テープ/CD ■ 押して（リモコンでは ■ 押して）CD に切り換える

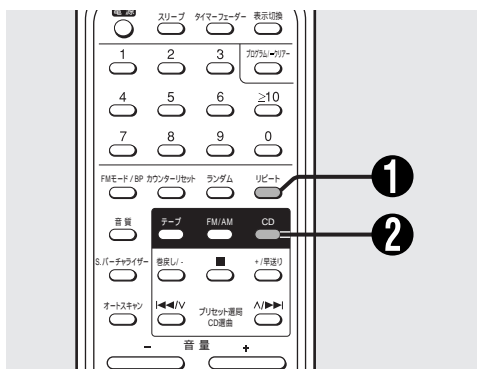
好みの曲から聞く（ダイレクトプレイ）

❶ もし“ PGM ”が点灯していたら
“ CLEAR ” を表示するまで プログラム/ークリアー 押す

❷ 1 2 3 4 5 6 ≧10 7 8 9 0 **押して　曲番を選ぶ**
選んだ曲から最後の曲まで演奏した後、停止します。

■ **10以上の曲番を選ぶには**　例）曲番20：≧10 → 2 → 0
曲番35：≧10 → 3 → 5

繰り返し聞く（リピートプレイ）　リモコンのみ

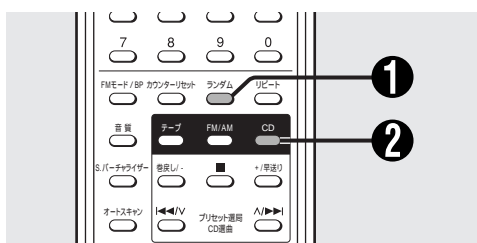
❶ リピート **押して**
リピートを選ぶ

Cd 5　0:01　1-⟳

押すたびに
→1-⟳：1曲を繰り返すとき（1曲リピート）
消灯（解除）
⟳：全曲を繰り返すとき（全曲リピート）

❷ 演奏前のときは CD **押して演奏を始める**
“1-⟳”のときは演奏している曲を繰り返します。

■ **好みの数曲を繰り返すには**
① プログラムプレイ（⇨ 右ページ）で演奏を始める
② リピート を押して“ ⟳ ”を選ぶ

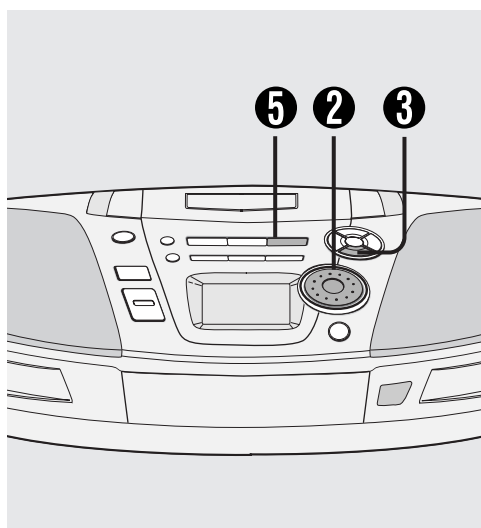
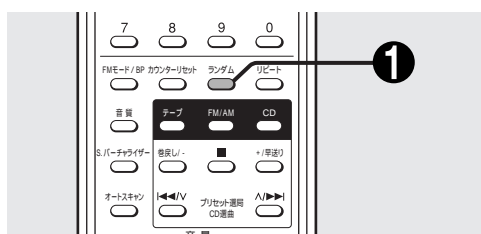
■ **解除するには**
リピート ポンポンと押して、“ 1-⟳ ”または“ ⟳ ”の表示を消す

順不同に聞く（ランダムプレイ）　リモコンのみ

❶ 停止中に
ランダム **押す**
RANDOM が点灯します。

❷ CD **押す**
各曲を順不同に演奏した後、停止します。

■ **解除するには**
ランダム 押して、“ RANDOM ”表示を消す
ランダムプレイ中に解除すると、演奏中の曲からCDの最後の曲までを順に演奏した後、停止します。

ランダムプレイは
- 好みの曲だけを選んでランダム演奏することはできません。
- ランダム演奏中は、リモコンの数字ボタンを押して曲番を選ぶことはできません。（“ E ” が表示されます。）
- スキップで前の曲には戻りません。
- サーチは、演奏中の曲内のみです。
- 1曲リピートやプログラムプレイと同時にはできません。

好みの曲を予約順に聞く（プログラムプレイ）

最大36曲まで予約できます。

❶ もし、“ RANDOM ”が点灯していたら
リモコンのみ
ランダム 押して消す

CDの曲数　総演奏時間
Cd 10 46:05

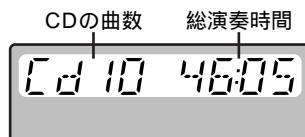
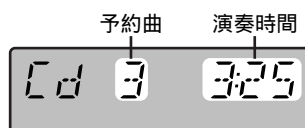
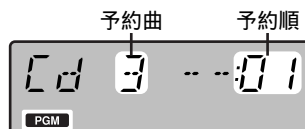
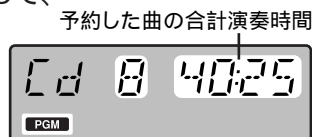
❷ 回して
曲番を選ぶ

予約曲　演奏時間
Cd 3 3:25

❸ メモリー/ークリアー 押して
曲を予約する

予約曲　予約順
Cd 3 --:01
PGM

❹ 手順❷,❸をくり返して、
続けて予約する
（最大36曲まで）

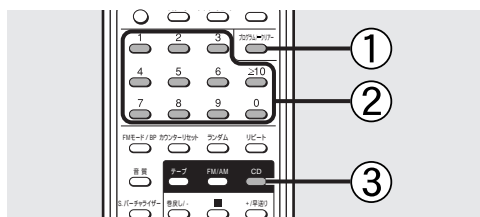
予約した曲の合計演奏時間
Cd 8 40:25
PGM

❺ CD ►/II **押す**

予約順に演奏し、自動的に停止します。

■ リモコンで予約するには

① プログラム/ークリアー 押して “ PGM ” を点灯させる

②数字ボタンを押して曲を予約する

③ CD 押す

■ プログラムの内容を取り消すには

“ CLEAR ” を表示するまで メモリー/ークリアー **押す**

- リモコンでは プログラム/ークリアー を押します。

予約曲がすべて取り消され、プログラムプレイも解除されます。

■ 予約内容を確認するには

停止中に **回す**

回すたびに曲番と演奏順が表示されます。

■“ FULL ” と表示されたら

すでに36曲予約されています。これ以上予約できません。

■“ -- --:-- -- ” と表示されたら

予約曲の合計演奏時間が100分以上になりました。ただし、予約や演奏はできます。

プログラムプレイは

- 演奏を止めたり、電源を切ったときでも、予約内容は記憶されています。
（演奏を止めたときなどに出る “ Cd-P ” の表示は、予約内容が記憶されていることを表します。）
- サーチは、演奏中の曲内のみです。

お知らせ

リピートプレイ、ランダムプレイ、プログラムプレイは、以下のようなときも解除されます。

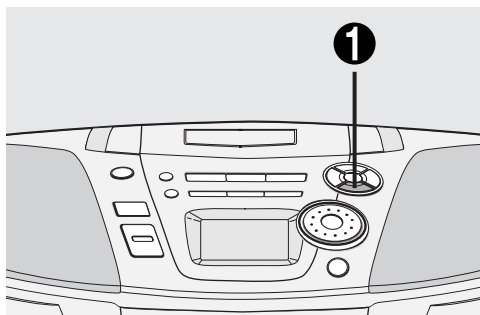
- メモリー用乾電池を入れないで、電源コードを抜いたとき（⇨ 5ページ）
- CD ▲ 押してCDトレイを開いたとき

ラジオの聞きかた

準備： ラジオ FM/AM **押して（リモコンでは** FM/AM **押して）FMまたはAMを選ぶ**

放送局を記憶させる

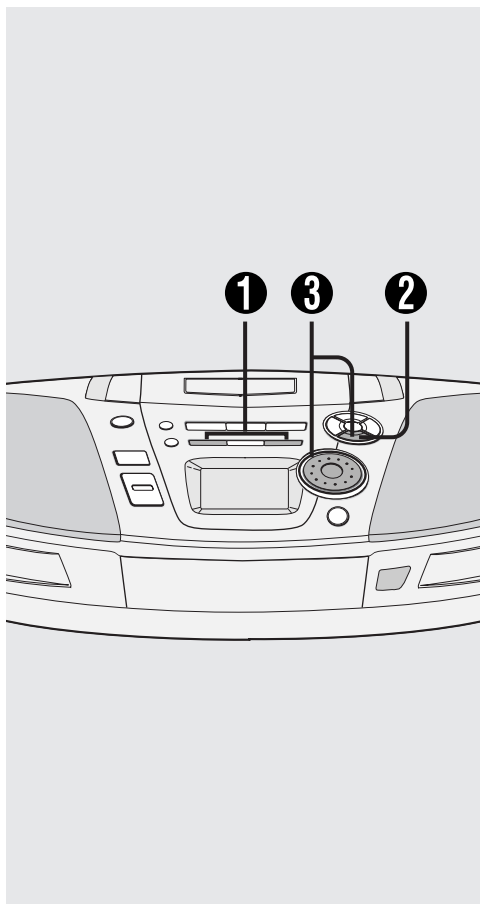
放送局を記憶させておくと、次から簡単に選局できます。
- FM、AMを別々に記憶させてください。（各12局まで）
- FMの放送局を記憶させるときは、アンテナを伸ばしておいてください。

自動で記憶させる（オートメモリー）

❶ **“ AUTO ”を表示するまで**
・メモリー/・クリアー **押し続ける**

AUTO
PGM

周波数が動き始め、受信した放送局を順番に記憶していきます。
記憶が終わると、プリセットチャンネルの1番に記憶した放送局を受信します。

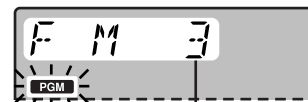
- オートメモリーする前にプリセットチャンネルに記憶していたときは、オートメモリーで新たに記憶し直すと、前の記憶は消えます。
- 放送局が正しく記憶できないときは、手動で1局ずつ記憶させてください。（下記参照）

手動で1局ずつ記憶させる（マニュアルメモリー）

❶ 巻戻し/−/◀◀ ▶▶/+/早送り **押して**
放送局を選ぶ
- オートスキャン、オートチューニング（⇨8ページ）を使って放送局を自動で選ぶこともできます。

❷ ・メモリー/・クリアー **ポンと 押す**

FM 88.1
PGM

❸ “ PGM ”点滅中に

時刻/プリセット選局 CD選曲 **回して**

FM 3
PGM
プリセットチャンネル

プリセットチャンネル（1〜12）を選び

↓

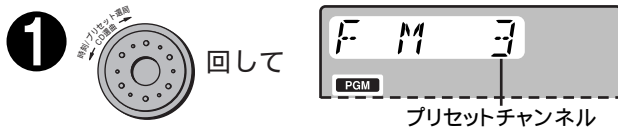
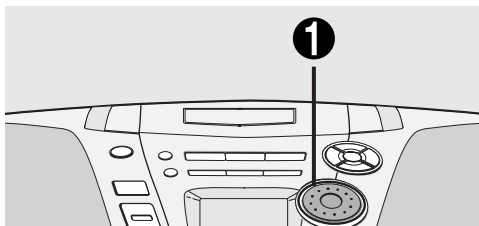
・メモリー/・クリアー **押す**

放送局が記憶されます。
途中で表示が元に戻ったら
手順❷からやり直してください。

❹ **手順❶〜❸をくり返し、**
各プリセットチャンネルに好みの放送局を記憶させる

記憶させた放送局を聞く

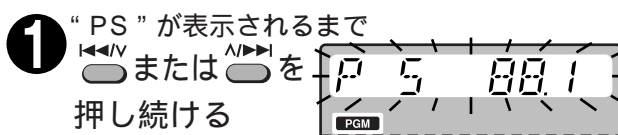
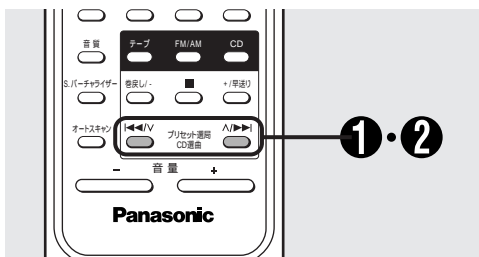
プリセット選局

❶ 回して

プリセットチャンネル

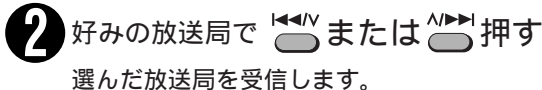
プリセットチャンネルを選ぶ

●**リモコンでプリセットチャンネルを選ぶには**
数字ボタンを押して選びます。

プリセットスキャン選局　リモコンのみ

❶ **“ PS ”が表示されるまで ⏮/∨ または ∧/⏭ を押し続ける**

プリセットした放送局を各8秒間づつ受信します。

❷ **好みの放送局で ⏮/∨ または ∧/⏭ 押す**

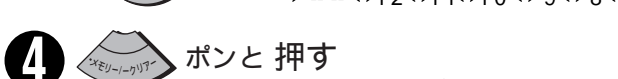
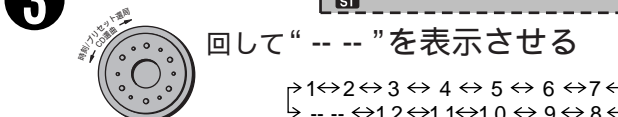
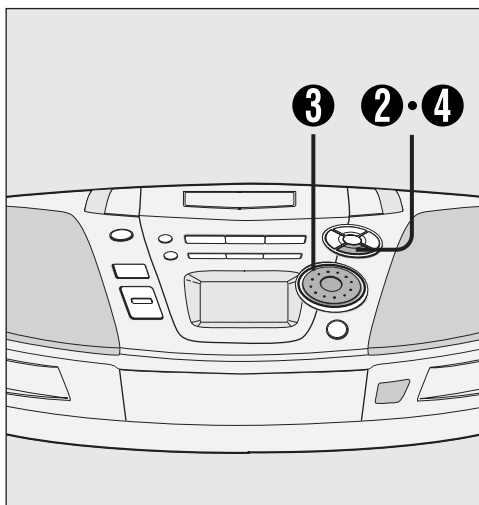
選んだ放送局を受信します。

本体選局時に不要なプリセットチャンネルをとばすには

❶ **不要なチャンネルを表示させる**
（上記プリセット選局手順 ❶）

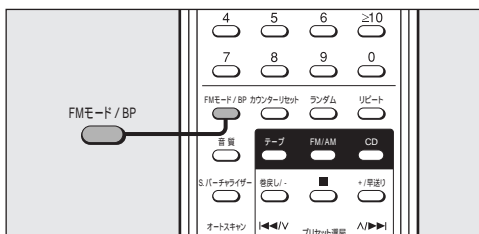
❷ ポンと **押す**

❸ “ PGM ”点滅中に
回して“ -- -- ”を表示させる

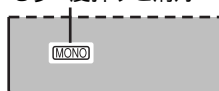
1↔2↔3↔4↔5↔6↔7
-- --↔12↔11↔10↔9↔8

❹ ポンと **押す**

次からプリセットスキャンおよび 回して選局したときは不要なチャンネルをとばして表示します。

お知らせ リモコンの数字ボタンでは、本体でとばしたチャンネルも選局できます。

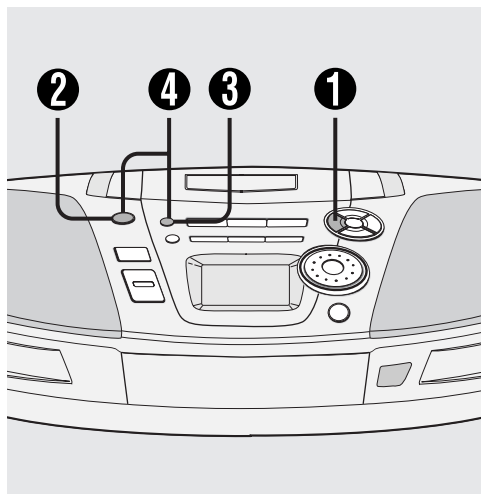
FMステレオ放送で雑音が多いときは（ステレオ／モノラル切換）　リモコンのみ

FMモード／BP **押す**

もう一度押すと消灯

● “ MONO ”を点灯させるとモノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。
●通常は“ MONO ”を消灯させておいてください。（ステレオ放送はステレオ音声で、モノラル放送はモノラル音声で聞くことができます。）

お知らせ FMをモノラル受信モードで記憶させることはできません。

CD の録音のしかた

CDの全曲を録音する（CDまる録り…オールCD録音）

準備：
- CDを入れる
- テープを巻き戻しておく必要はありません。
  録音はいつも上の面の最初から始まります。
- テープ/CD ■ 押してCD に切り換える

❶ CD録音モード 押して“ ALL-REC ”を表示させる

ALL-REC

押すたびに ALL-REC→1-REC→OFF

❷ 表示された時間（分）より長いテープを入れる

必要なテープの長さ

C - 51

❸ ●/II 押して 録音を始める

自動的にテープを巻戻し、約10秒間無音で録音したあと、CDの録音が始まります。
- 曲の途中でテープの上の面が終わると、録音とCD が一時停止します。

❹ テープの下の面に続けて録音する

① デッキ▲ 押して、テープを裏返して入れる

② ●/II 押す

10秒間無音で録音したあと、途切れた曲の最初から録音が始まります。

■ 好みの曲を録音するには

①好みの曲を予約する
（⇨ 13ページ「プログラムプレイ」手順❶〜❹）
②上記手順 ❶〜❸ を行う

■ 録音を止めるには

テープ/CD ■ 押す（CDも止まります。）

■ “ C -- -- -- -- ” と表示されたら

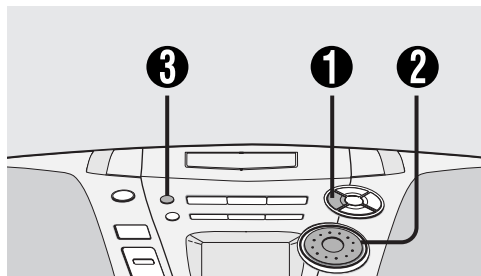
100分以上のテープが必要なことを表します。録音できますが、テープの長さが不足すると全曲録音できない場合があります。

お知らせ

ランダムプレイ（⇨ 12ページ）のオールCD録音はできません。

CDの好みの1曲を録音する（CD1曲ねらい録り）

準備：
- CDを入れる
- テープを入れる
  テープは録音を始める位置を頭出ししておきます。
- テープ/CD ■ 押してCD に切り換える

❶ CD録音モード 押して“ 1-REC ”を表示させる

1-REC

押すたびに ALL-REC→1-REC→OFF

❷ 回して 録音したい曲番を選ぶ

曲番1を選ぶときは、この手順は不要です。

❸ ●/II 押して 録音を始める

CDの演奏と録音が同時に始まります。
- 選んだ1曲の録音が終わると、自動的に停止します。
- 曲が終わっていなくてもテープが終わりにくると自動的に停止します。

■ 続けて別のCDを録音するには

① CD▲ 押してCDを入れ換える

②上記手順❷〜❸を行う

■ 録音を止めるには

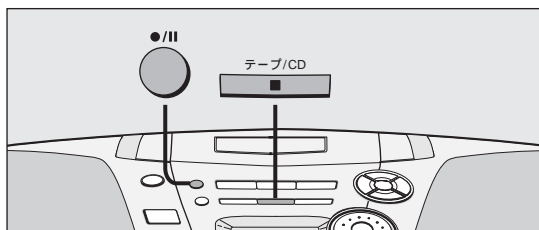
テープ/CD ■ 押す（CDも止まります。）

■ 演奏中のCD の曲を録音するには（おっかけ録音）

① CD録音モード 押して“ 1-REC ”を選ぶ

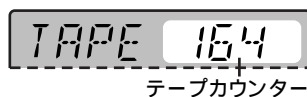
② ●/II 押す

その曲を最初から録音し、曲が終わると自動的に停止します。

録音を消して無音テープを作るには

① 消したい面を上にしてテープを入れる
② テープ/CD ■ 押して“TAPE”を表示させる
③ ●/II 押す

テープカウンターについて

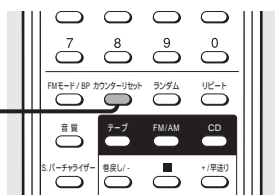
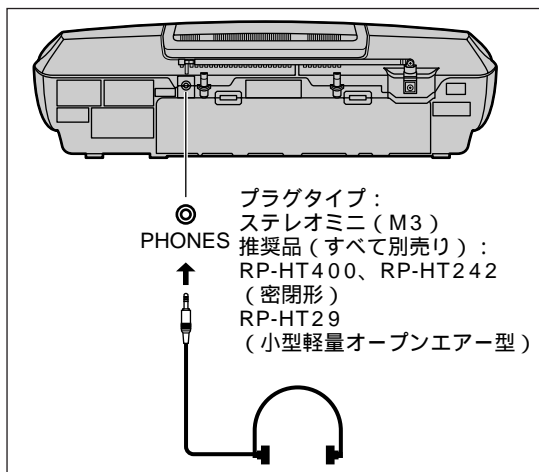
録音（または再生）時、テープ位置の目安として使います。

TAPE 164
テープカウンター

■ テープカウンターを“000”にするには

リモコンのみ

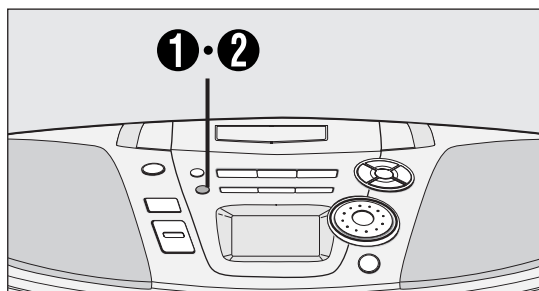
カウンターリセット 押す

ヘッドホン(別売り)で聞く

PHONES

プラグタイプ：
ステレオミニ（M3）
推奨品（すべて別売り）：
RP-HT400、RP-HT242
（密閉形）
RP-HT29
（小型軽量オープンエアー型）

- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

音質を切り換える

❶・❷

❶ 音質 押す（現在の音質が表示されます。）

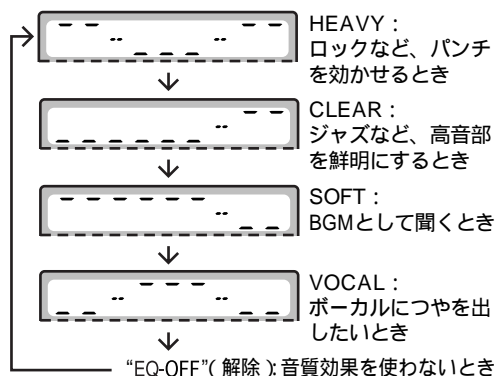
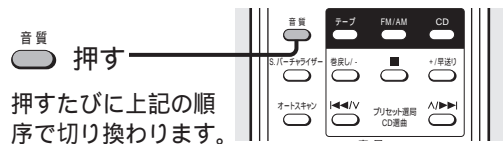
❷ 2秒以内に 音質 押して 音質を選ぶ

押すたびに、次の順序で切り換わります。

HEAVY： ロックなど、パンチを効かせるとき
↓
CLEAR： ジャズなど、高音部を鮮明にするとき
↓
SOFT： BGMとして聞くとき
↓
VOCAL： ボーカルにつやを出したいとき
↓
“EQ-OFF”（解除）：音質効果を使わないとき

■ リモコンで音質を選ぶには

音質 押す

押すたびに上記の順序で切り換わります。

お知らせ

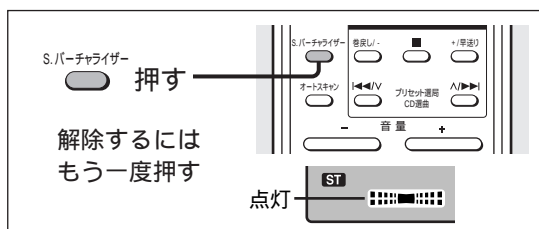
録音するときに音質を変えても、録音されるテープには影響しません。

立体的な音場効果を使う

リモコンのみ ステレオ音声のとき使用できます。

S.バーチャライザー 押す

- 解除するにはもう一度押す

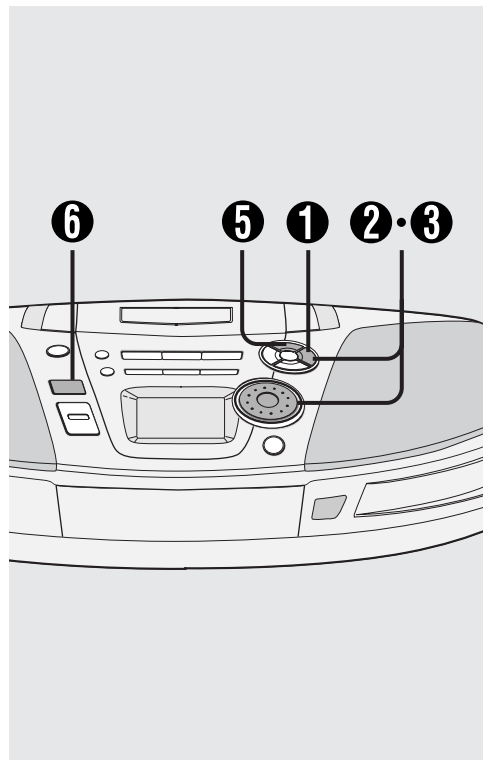
点灯 ST

お知らせ

- 録音するときに音場効果を変えても、録音されるテープには影響しません。
- 効果は、音楽によって異なります。

おめざめタイマーを使う

好みの時刻に電源が入り、好みのソース（CDなど）を演奏し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
一度時刻を設定しておくと、ソース設定だけを変えることもできます。
- 乾電池の消耗によりタイマー動作しないことがあります。家庭用コンセントのご使用をおすすめします。

表示例：
7：30〜8：30まで好みのソースを演奏する場合

❻ ❺ ❶ ❷・❸

予約した時刻になると
演奏が始まります。（“ ◴PLAY ”が点滅）
- 音量は手順❹で設定した大きさになります。
- タイマーを動作させなくしない限り、毎日同時刻に動作します。

準備：時計をあわせる（⇨6ページ）

時刻設定（24時間表示）をする

❶ “ ON ”と“ ◴PLAY ”が点滅するまで
（クロック/タイマー）**ポンポンと 押す**

開始時刻　終了時刻
0:00　0:00　ON ◴PLAY OFF

押すたびに“CLOCK”→“ON ◴PLAY”→“◴PLAY OFF”→“ON ◴REC”→“◴REC OFF”→元の表示

❷ 10秒以内に
（時刻/プリセット選局 CD選曲）**回して 開始時刻を選び**

7:30　00:00

（クロック/タイマー）**押す**

7:30　7:30

❸ （時刻/プリセット選局 CD選曲）**回して 終了時刻を選び**

7:30　8:30

（クロック/タイマー）**押す**

●“ E ”が表示されたら
開始時刻と終了時刻が同じになっています。終了時刻を変えてください。

ソース・音量・タイマーを設定する

❹ **ソースと音量を設定する**
①CD 、テープまたはラジオを演奏し、音量を調整する
②CD 、テープは演奏を止める
（テープは演奏位置を頭出ししておく。）

❺ （◴再生/録音）**押して**
“ ◴PLAY ”を表示させる

PLAY　◴PLAY

押すたびに“◴PLAY ”→“ ◴REC ”→“表示なし（解除）”

- 留守録タイマーが設定されていないときは、“ ◴REC ”は表示されません。
- 時計を合わせていないと、“ E ”と表示されます。

❻ （電源）**押して 電源を切る**
電源を切らないと、タイマーが動作しません。

■ 設定内容を確認するには

電源「切」のときに（クロック/タイマー）押す。
開始時刻・終了時刻→ソース（留守録タイマーのときは放送局設定）→音量の順に自動的に表示し（約2秒ずつ）、そのあと元の表示に戻ります。

■ 設定内容を変えるには

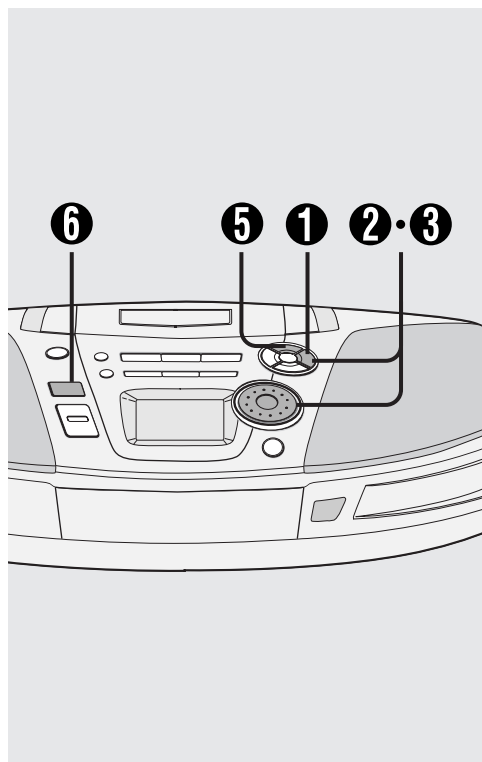
時刻を変えるとき
電源を入れ、上記の手順❶〜❸、❻を行う。
ソースを変えるとき
電源を入れ、（◴再生/録音）押して“ ◴PLAY ”または“ ◴REC ”を消灯させ、そのあと上記の手順❹〜❻を行う。

留守録タイマーを使う

好みの時刻に電源が入り、好みの放送を録音し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

- テープの録音できる時間は片面の時間になります。（表示例では120分テープを入れてください。）
- 乾電池の消耗によりタイマー動作しないことがあります。家庭用コンセントのご使用をおすすめします。

表示例：
13：30～14：30までの放送を録音する場合

❻ ❺ ❶ ❷・❸

予約した時刻の30秒前になると
録音が始まります。（“ ◴ REC ”が点滅）

- 音量は手順❹で設定した大きさになります。
- タイマーを動作させなくしない限り、毎日同時刻に動作します。

準備：
- **時計をあわせる**（⇨ 6ページ）
- **テープを入れる**

時刻設定（24時間表示）をする

❶ “ ON ”と“ ◴ REC ”が点滅するまで
ポンポンと 押す

クロック/タイマー

開始時刻　終了時刻
0:00　0:00
ON　◴REC OFF

押すたびに“CLOCK”→“ON ◴PLAY”→“◴PLAY OFF”→“ON ◴REC”→“◴REC OFF”→元の表示

❷ 10秒以内に

時刻/プリセット選局 CD選曲

回して 開始時刻を選び

13:30　0:00
ON　◴REC OFF

押す

13:30　13:30
ON　◴REC OFF

❸ **回して 終了時刻を選び**

13:30　14:30
ON　◴REC OFF

押す

- **“ E ”が表示されたら**
開始時刻と終了時刻が同じになっています。終了時刻を変えてください。

放送局・タイマーを設定する

❹ 放送局を受信し、音量を調整する
必要に応じてステレオ／モノラルを切り換えてください。（⇨ 15ページ）

❺ ◴再生/録音 **押して**

REC
◴REC

“ ◴ REC ”を表示させる

押すたびに“◴PLAY”→“◴REC”→“表示なし（解除）”

- おめざめタイマーが設定されていないときは、“ ◴PLAY ”は表示されません。
- 時計を合わせていないと、“ E ”と表示されます。

❻ 電源 **押して 電源を切る**

電源を切らないと、タイマーが動作しません。

■ タイマーを動作させなくするには

電源「入」のときに ◴再生/録音 押して“ ◴ PLAY ”（おめざめタイマー）または“ ◴ REC ”（留守録タイマー）を消灯させる。（動作させるには、もう一度“ ◴ PLAY ”または“ ◴ REC ”を点灯させる。）

■ タイマー設定後でも、演奏や録音はできます

操作後は、必ず電源を切ってください。

おやすみタイマーを使う

リモコンのみ

設定した時間になるとソースの演奏を停止し、電源が切れます。

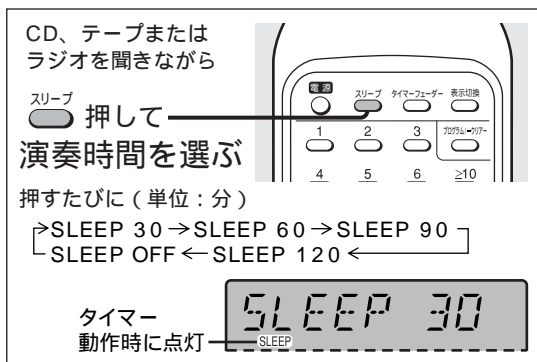
CD、テープまたは
ラジオを聞きながら

スリープ **押して**
演奏時間を選ぶ

押すたびに（単位：分）

SLEEP 30 → SLEEP 60 → SLEEP 90
SLEEP OFF ← SLEEP 120 ←

タイマー
動作時に点灯 SLEEP

SLEEP 30

■ 解除するには

“ SLEEP OFF ”が表示されるまで、スリープ ポンポンと押す

■ 残り時間を確認するには

スリープ 一度だけ押す

残り時間が約5秒間表示されます。

■ 設定時間を変えるには

スリープ ポンポンと押して、好みの時間を表示させる

ご参考 **おやすみタイマーを組み合わせて使う**

おやすみタイマーは、おめざめタイマー、留守録タイマーと組み合わせて使えます。
常におやすみタイマーが優先するため、予約時間が重ならないようにしましょう。

タイマーフェーダー機能を使う

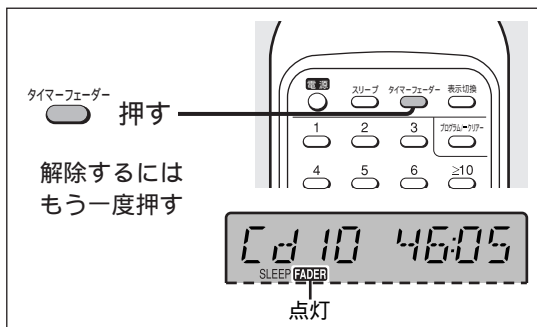
リモコンのみ

タイマー動作時の音量をおめざめ時には徐々に大きく、おやすみ時には徐々に小さくします。

タイマーフェーダー **押す**

● 解除するには
もう一度押す

Cd 10 46:05

SLEEP FADER
点灯

お知らせ

- “ FADER ”表示中は、すべてのタイマーにタイマーフェーダーが働きます。（留守録タイマー時は、録音されるテープには影響しません。）
- タイマーフェーダーは、“ FADER ”表示を消さない限り、タイマー動作のとき毎日働きます。

海外で使うときは

ご使用になる地域によって周波数ステップを切り換えます。（ワールドワイドチューナー）

■ AM放送の受信

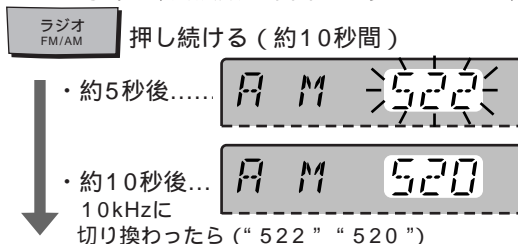
北米、中南米、東南アジアの一部の地域で使うには、周波数ステップを9kHzから10kHzに切り換えます。

10kHzに切り換えるには **本体のみ**

“ FM ”表示中に、周波数が下図のようになるまで、

ラジオ FM/AM 押し続ける（約10秒間）

・約5秒後…… A M 522

・約10秒後… A M 520
10kHzに
切り換わったら（“ 522 ”→“ 520 ”）

ボタンから指を離す

元に戻すには、もう一度同じ操作をします。

■ FM放送の受信

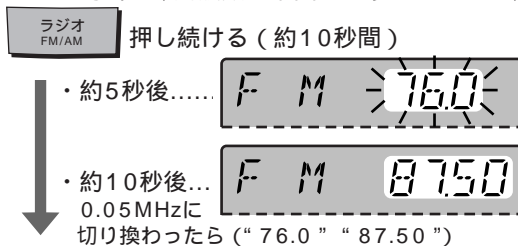
海外（一部の地域を除く）で使うには、周波数ステップを0.1MHzから0.05MHzに切り換えます。

0.05MHzに切り換えるには **本体のみ**

“ AM ”表示中に、周波数が下図のようになるまで、

ラジオ FM/AM 押し続ける（約10秒間）

・約5秒後…… F M 76.0

・約10秒後… F M 87.50
0.05MHzに
切り換わったら（“ 76.0 ”→“ 87.50 ”）

ボタンから指を離す

元に戻すには、もう一度同じ操作をします。

お願い

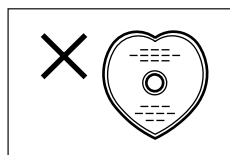
海外では電源電圧が異なりますので、乾電池でお使いください。

お知らせ

- ステップを切り換えると、プリセットチャンネルの記憶は消えます。（⇨ 14ページ）
- おめざめタイマーまたは留守録タイマー（⇨ 18～19ページ）で放送を予約していたときは、タイマー動作の設定は解除されます。

CD について

COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート形など特殊形状のCDはご使用にならないでください。
(機器の故障の原因になります)

■ **取扱上のお願い**

CDそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
(汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきをしてください。)
- 傷つき防止用のプロテクターなど当社指定以外の市販品は使わない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCD は使わない

テープについて

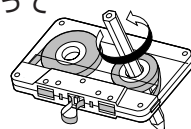
■ **100分を超えるテープ**

テープが薄いため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しをくり返さないでください。
(回転部に巻き込まれることがあります)

■ **エンドレステープについて**

使用方法を誤ると、テープが回転部に巻き込まれます。必ずテープについている使用説明をお読みください。

■ **テープのたるみは巻き取ってください**

テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。

■ **録音したテープを誤って消さないために**

A面側

ドライバーなどで折り取る

B面用のつめ　A面用のつめ

● **もう一度録音するには**

ノーマルポジション

セロハンテープなどを貼る

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

支部	電話
本部	☎ (03) 3502-6551
北海道支部	☎ (011) 221-5088
盛岡支部	☎ (0196) 52-3201
仙台支部	☎ (022) 264-2266
大宮支部	☎ (048) 643-5461
東京支部	☎ (03) 3562-4455
西東京支部	☎ (03) 3232-8301
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5286-1671
立川支部	☎ (0425) 29-1500
横浜支部	☎ (045) 662-6551
静岡支部	☎ (054) 254-2621
中部支部	☎ (052) 583-7590
北陸支部	☎ (0762) 21-3602
京都支部	☎ (075) 251-0134
大阪支部	☎ (06) 6244-0351
大阪北支部	☎ (06) 6244-7077
神戸支部	☎ (078) 322-0561
中国支部	☎ (082) 249-6362
四国支部	☎ (0878) 21-9191
九州支部	☎ (092) 441-2285
鹿児島支部	☎ (0992) 24-6211
那覇支部	☎ (098) 863-1228

お手入れ

■ **本機が汚れたら**

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ **CDを良い音でお楽しみいただくために**

専用クリーナーで、レンズを時々清掃されることをおすすめします。

推奨品（別売り）：CDレンズクリーナー（品番RP-CL510）

■ **テープの音を、よい音でお楽しみいただくために**

定期的にクリーニングテープを使って、清掃されることをおすすめします。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここを確認してください	参照ページ
システム全体に共通	**“ E ”が表示された。**	誤った操作をしていませんか。 取扱説明書を読んで、操作し直してください。	11〜12、18〜19
	“ U01 ”が表示された。	乾電池が消耗していませんか。新しい乾電池を使うか、家庭用コンセントを使ってください。	5
	“ U02 ”が表示された。	メモリー乾電池しか入っていません。 乾電池を入れるか、電源コードを接続してください。	5
	“ 0：00 ”が点滅表示している。	時計が動いていません。時計を合わせてください。	6
	予約時刻になってもタイマーが動作しない。	電源が入っていませんか(おめざめ､留守録タイマー)。 電源を切らないと動作しません。	18〜19
		表示（◴ PLAY、◴ REC、SLEEP）が点灯していますか。点灯させてください。	18〜20
	記憶させた放送局、タイマー予約、時刻が消えた。	再設定してください。メモリー保護のため、メモリー用乾電池を入れておくことをおすすめします。	5
CD	**演奏できない。** **CDを入れても曲数などが表示されない。**	● CDが裏表逆になっていませんか。 ● 規格外のCDを使っていませんか。	7、21
		CDがひどく曲がったり傷ついたりしている場合は使用できません。	21
		寒いところから急に暖かいところへ持ってきたときなどに、レンズ部に露が付く場合があります。 1時間ほど待ってください。	
	特定の箇所が演奏できない。	CDが汚れている場合は、柔らかい布でふき取ってください。	21
テープ	**録音できない。**	テープのつめを折っていませんか。 折った部分にセロハンテープなどを貼ってください。	11、21
	雑音が多い。 **音質がよくない。**	ヘッドが汚れていませんか。 クリーニングテープ（別売り）を使って、清掃してください。	21
ラジオ	**雑音が多く、うまく選局できない。**	アンテナの向きなどが悪くありませんか。 アンテナを調整してみてください。	8
	雑音が入る。	テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源が入っている場合は、切ってみてください。	
		他の機器のリモコンを近くで使っている場合は、リモコンを離してください。	
	テレビ放送が受信できない。	ラジオはFMバンドになっていますか。テレビは1〜3チャンネルの音声のみ､FMバンドで受信可能です。	8
リモコン	**リモコンが働かない。**	● 乾電池の ⊕ ⊖ が逆に入っていませんか。 ● 乾電池が消耗している場合は、新しい乾電池と取り替えてください。	4
		本機との間に障害物はありませんか。	4
	リモコンで電源が入らない。	乾電池電源で使用していませんか。 乾電池電源のときは、本体の電源ボタンを押してください。	5

Q＆A（よくあるご質問）

Q（質問）	A（回答）
マイクを接続したい。 本機でカラオケができますか？	マイク端子はありません。 カラオケはできません。
自分の声を録音したい。	内蔵マイクがありませんので録音できません。
TVの音をテープに録音できますか？	FMでTV1ch～3chを録音できます。他の局は録音できません。
録音中に、音量や音質を変えたらどうなりますか？	録音中に音量や音質を調整してスピーカーから出る音を変えても、録音される音には影響しません。 録音レベルは自動的に設定されます。
CDを聞いているときテープ操作はできますか？	本機では操作できません。 リモコンで操作できます。
タイマーの設定内容を消したい。	一度設定した内容は変更できますが、消すことはできません。 “ ◴PLAY ”または“ ◴REC ”表示を消してタイマー動作させなくすることができます。
引っ越ししても、そのまま使えますか？	東日本、西日本に関係なく使えます。 ラジオの放送局メモリーは変更してください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

各部のなまえ

本体（操作部）

●/II 録音、録音一時停止ボタン
（⇨10～11、16～17ページ）

CD録音モードボタン
（⇨16ページ）

音質切換ボタン
（⇨17ページ）

タイマー操作部
（⇨6、18～19ページ）

メイン操作部
演奏、停止など
よく使う操作

• メモリー／━ クリアーボタン
（⇨13～15ページ）

≜ デッキ（カセットふた開）
ボタン（⇨9、10～11　ページ）

ハンドル

カセットふた

リモコン受光部

表示部

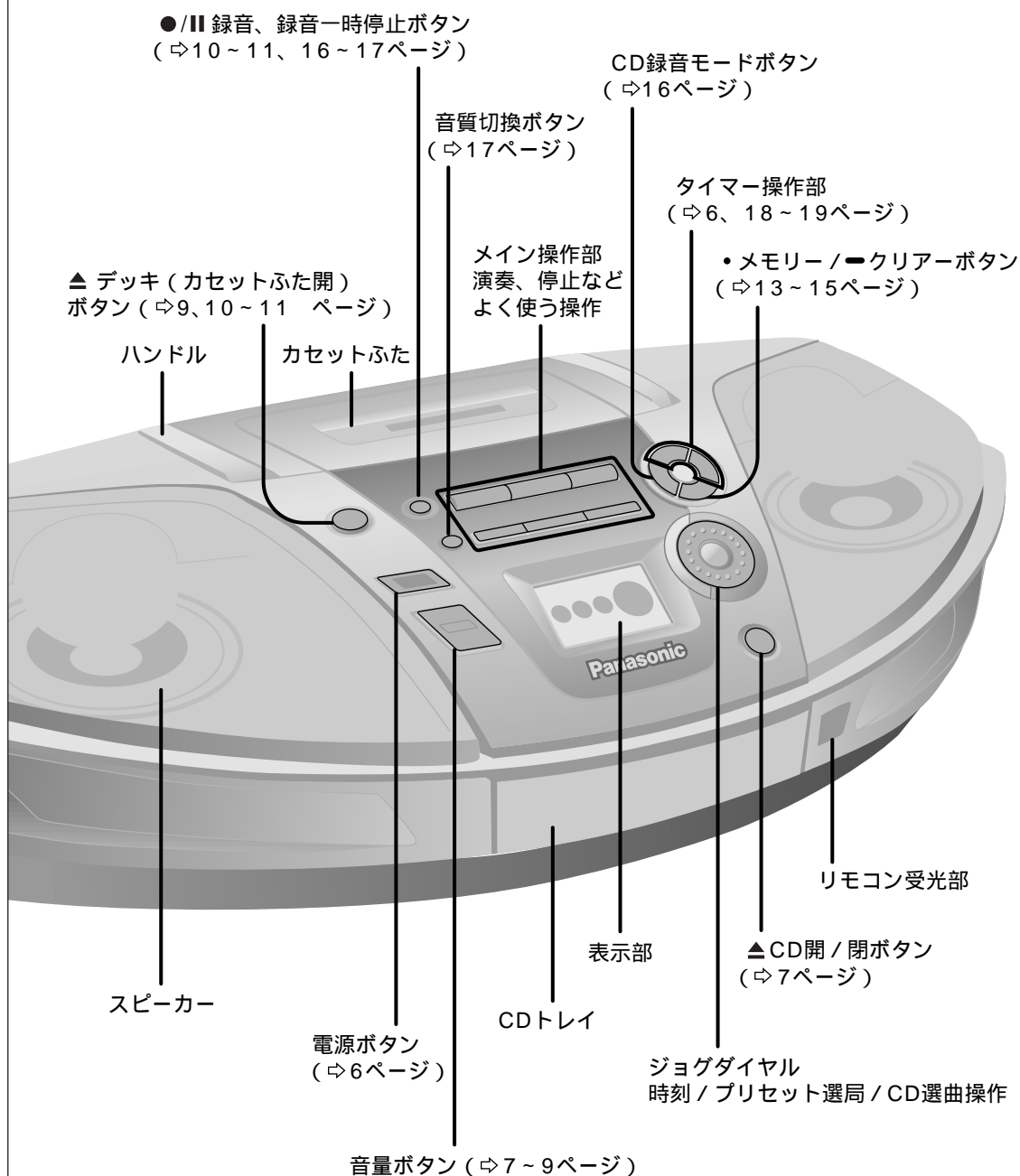
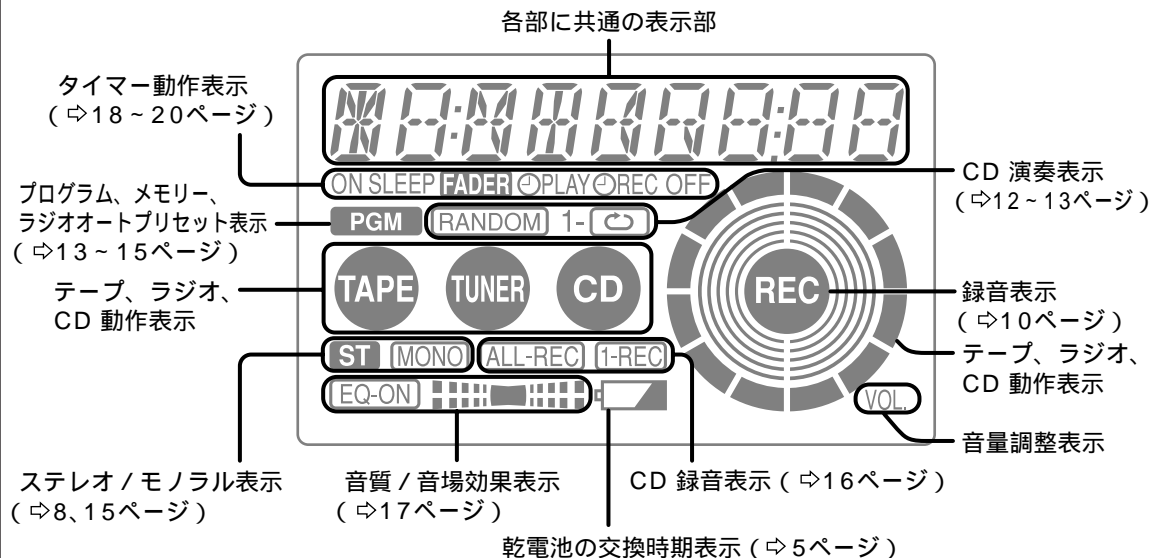
≜ CD開／閉ボタン
（⇨ 7ページ）

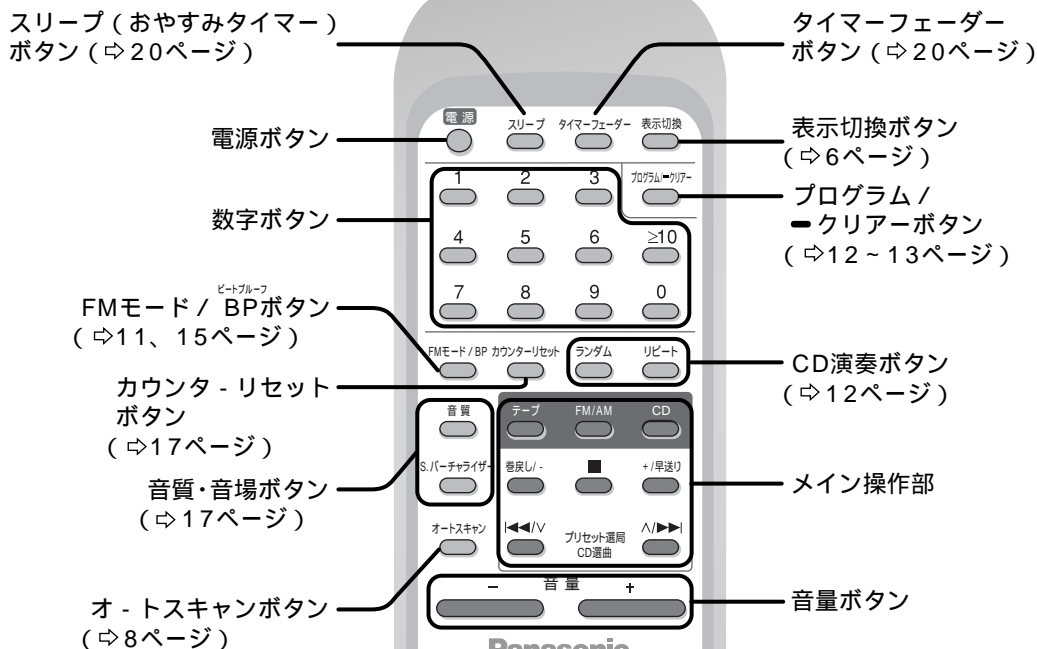
スピーカー

CDトレイ

電源ボタン
（⇨6ページ）

ジョグダイヤル
時刻／プリセット選局／CD選曲操作

音量ボタン（⇨7～9ページ）

本体（表示部）

リモコン

のボタンは、「本体の同じ名前のボタン」と同様の働きをします。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

22〜23ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
  ただし、ポータブルステレオCDシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
  注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料）
0120-878-365（パナは 365日）

365日／受付9時〜20時

Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック

修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ 0570-087-087（パナ・パナ）

- お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。
  （ナビダイヤルはご利用頂けません）

北海道地区

地区	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎ (0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

東北地区

地区	所在地	電話番号
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎ (0177)39-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎ (018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎ (019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎ (023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎ (0243)34-1301

首都圏地区

地区	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎ (028)689-2555
群馬	高崎市萩原町沖中205-18	☎ (027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎ (029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎ (0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)729-2102
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎ (043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5450-7431
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎ (0552)22-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)840-3155
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-7725

中部地区

地区	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎ (076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎ (076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎ (0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎ (0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎ (054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎ (052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎ (0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎ (058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎ (0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎ (059)255-1380

近畿地区

地区	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎ (077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎ (075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎ (06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎ (0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎ (0734)75-1311
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎ (078)272-6645

中国地区

地区	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎ (0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎ (0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎ (0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎ (0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎ (0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎ (086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎ (082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎ (0839)86-4050

四国地区

地区	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎ (087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎ (088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎ (088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎ (089)971-2144

九州地区

地区	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎ (092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎ (0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎ (095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎ (097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎ (0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎ (096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎ (0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎ (099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎ (0997)53-5101

沖縄地区

地区	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0100

主な仕様

ラジオ

受信周波数	
FM	：76.0～90.0 MHz,TV1ch～3ch（0.1 MHzステップ）
	：87.5～108.0 MHz（0.05 MHzステップ）
AM	：522～1629 kHz（9 kHzステップ）
	：520～1710 kHz（10 kHzステップ）

テープレコーダー

トラック方式	：ステレオ
録音方式	：交流バイアス
消去方式	：マグネット消去
モニター方式	：バリアブルサウンドモニター
周波数範囲	
ノーマルポジション	：50 ～14000 Hz（EIAJ）

CD プレーヤー

標本化周波数	：44.1 kHz
量子化	：16 ビット直線
光源	：半導体レーザー（波長 780nm）
チャンネル数	：2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	：測定限界以下
DA コンバーター	：MASH（1 ビット DAC）

リモコン

電源	：DC 3 V、（単 3 形乾電池 2 個）
最大外形寸法	
（幅×高さ×奥行）	：48×130×23 mm（EIAJ）
質量	：約 83 g（乾電池を含む）

メモリー

電源	：DC 6V、（単 3 形乾電池 4 個）
電池持続時間	：約1年間（別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R6PU使用時）

共通

スピーカー	：8cm 丸形 5.4 Ω 2個
出力端子	
PHONES	：M3 ステレオ
	：適合ヘッドホンインピーダンス 16～32 Ω
実用最大出力（DC時）	：2.5 W ＋ 2.5 W（EIAJ）
電池持続時間	
ラジオカセット部	：約 8 時間（EIAJ 録音時）
	約 6 時間 30 分（EIAJ音楽再生時、音量50程度）
CD 部	：約 5 時間 30 分（CD 連続録音時）
	約 6 時間（CD 連続演奏時）
（別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R20PU使用時）	
電源	
電灯線	：AC 100V、50/60 Hz
乾電池	：DC 12V、（単 1 形乾電池 8 個）
・乾電池の代用として充電式電池を使わない。	
消費電力	：AC 14 W
最大外形寸法	
（幅×高さ×奥行）	：529×144×276 mm（EIAJ）
質量	：約 3.5 kg（乾電池なし）
	：約 4.4 kg（乾電池を含む）

注）● 乾電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
　　● この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電源スイッチ「切」時の消費電力：0.8 W（ACのとき）

愛情点検　長年ご使用のポータブルステレオCDシステムの点検を！

こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状の時は使用を中止し、故障や事故防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	RX-ES20
販売店名	☎（　　）　―	お客様ご相談窓口	☎（　　）　―

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号

RQT5257-S
M0200TK0